



豪雨に伴う激しい濁流によって護岸が削り取られた倉見川と市道高名瀬線

平成30年7月5日から8日に発生した豪雨災害において被災された市民の皆様に対し、心からお見舞いを申し上げます。

津山市では、7月4日の降り始めからの累積雨量が440ミリメートルに達し、家屋の全壊・浸水被害や土砂崩れ、河川の護岸の崩壊など甚大な被害をもたらしました。

市が開設した避難所には最大で約790人が避難するなど、わたしたちの生活に大きな影響を与えました。

今回は、災害時に、いかにして迅速に身を守る行動を取るかを伝えたいです。

閏危機管理室 ☎ 32-2042



豪雨によって舗装が崩壊した加茂町物見地内の市道古屋線

普段の心構えと準備で円滑に避難行動

事例紹介



グループホーム じーちゃん・ばーちゃんのお家 施設長 平野秀子さん (大谷)

わたしたちの施設では、水害や土砂災害、地震など、さまざまな災害を想定して防災マニュアルを定めています。さらに、職員の中で防災管理担当者を任命しています。平常時、実際に入居者と一緒に避難所まで移動を行う訓練なども行っています。

7月に発生した豪雨災害の時には、日頃の訓練のとおり、入居者全員で避難行動を行いました。雨足が強まってからは、安全に避難できる可能性が低くなると考え、早めに避難を開始したおかげで、円滑に避難所へ行くことができました。

普段から災害が発生した時、「誰かが助けてくれる」ではなく、「自分たちの命は自分たちで守る」ことを職員全員で意識しています。



避難所で食事の準備をする様子

「危険！」と感じたら、早めに避難行動を始めましょう

「避難準備」や「避難勧告」などの避難情報は、津山市災害警戒（対策）本部が発表しますが、気象庁が発表する「注意報」や「警報」などの気象情報や皆さんが住む周辺環境などを考慮して、早めに避難準備を始めましょう。危険と感じたら、避難情報を待たず、避難行動を始めてください。



状況によって「地域の避難所」も活用しましょう

皆さんが利用できる避難所は、公民館や学校など、津山市災害警戒（対策）本部が状況に応じて開設する避難所のほか、地域の公会堂や集会施設など、自主防災組織や町内会で取り決めている避難所などもあります。状況に応じて、適切な避難所に避難してください。



市が開設する避難所は、「つやま災害情報メール」や「市ホームページ」、「緊急告知防災ラジオ」、「防災行政無線」などでお知らせします。地域の避難所を取り決めている地域では、事前に場所を確認しておきましょう。また、避難所に行くことが難しい場合は、近くの家族や親戚、知人宅に避難することも想定しておきましょう。



「命を守る行動」は、一人ひとり異なります

住む場所や年齢、健康状態などによって「命を守る行動」は一人ひとり異なります。平常時から、家族や親戚、地域の知人同士で、避難する方法などをしっかりと話し合っておきましょう。そうすることで、いざという時、安心して行動することができます。

高齢者や健康状態に不安を抱えている人などは、あらかじめ避難の支援をしてくれる人と十分話し合っておきましょう。



7月の豪雨災害では、岡山県下に初めて「大雨特別警報」が発表され、津山市でも初めて市内全域に「避難勧告」を発表しました。

津山市災害警戒（対策）本部では、市民の皆さんにいち早く災害情報などをお伝えするため、今後も、的確な情報収集と、迅速な情報発信に取り組んでいきます。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

「危険かも…」いざという時はすぐに連絡を!

市では、気象庁から大雨、洪水、暴風などの「警報」が発表されると、市役所本庁舎と各支所・出張所に「災害警戒（対策）本部」を設置します。災害の発生やその兆候を発見したら、速やかに連絡してください。

- ◆津山市災害警戒（対策）本部 ☎0868-23-2130
- ◆加茂支所市民生活課 ☎0868-32-7032
- ◆阿波出張所地域振興課 ☎0868-32-7042
- ◆勝北支所市民生活課 ☎0868-32-7021
- ◆久米支所市民生活課 ☎0868-32-7011
- ◆津山圏域消防組合 ☎0868-31-1119
- ◆津山警察署 ☎0868-25-0110

「つやま災害情報メール」に登録してください

登録方法
Eメールアドレス「t-tsuyama@sg-m.jp」へ空メールを送る、またはURLから登録する

パソコン用 URL
<https://service.sugumail.com/tsuyama/member>

携帯電話・スマートフォン用 URL
<https://service.sugumail.com/tsuyama/>

